

投資は、まとまった お金がないとできないの？

投資初心者のAさんは、将来の資産形成のため、投資について勉強することにしました。
Aさんは投資に対してこのようなイメージを持っていました。



では、そんなAさんのイメージについて、シミュレーション結果をもとに考えてみましょう。

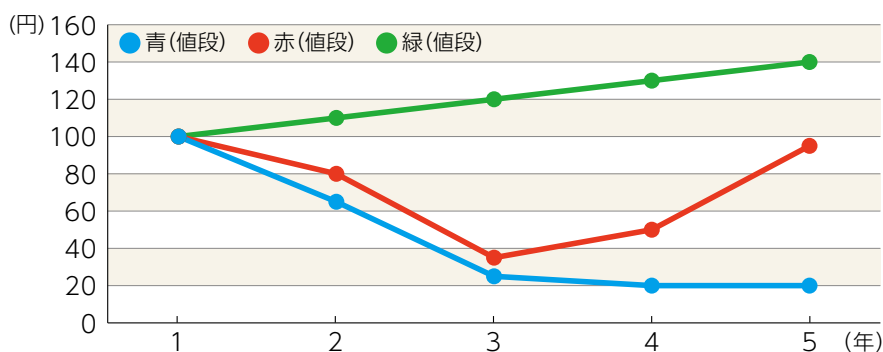
問題

「青●」「赤●」「緑●」のような値動きをする3つの投資商品があります。

一括投資 で購入した場合と、積立投資 で購入した場合、

それぞれ5年目に一番成績が良かったのはどの投資商品でしょうか？

値動きの推移(5年) それぞれの値動きは100円から始まり図の通りとなります。



一括投資

1年目のみ一括で50万円分
それぞれの商品を購入した場合

積立投資

毎年1回10万円分
それぞれの商品を購入し、
それを5回続けた場合*

*5年目は購入後即売却したものとします。

*当資料は「積立投資のすべて(著:星野泰平氏)」「ドルコスト平均法協会資料」を参考に作成しております

答えは裏面に➡

答え

一括投資 の場合……**緑色●** **積立投資** の場合……**赤色●**

一括投資では、値段が上がっていった**緑色●**の成績が良い結果となりました。

積立投資では、一括投資で元本を割れていた**赤色●**の成績が良い結果となりました。

?

積立投資では何で
右肩上がりに値段が
上がっていった
緑色よりも、赤色の方が
運用成績が
いいの？

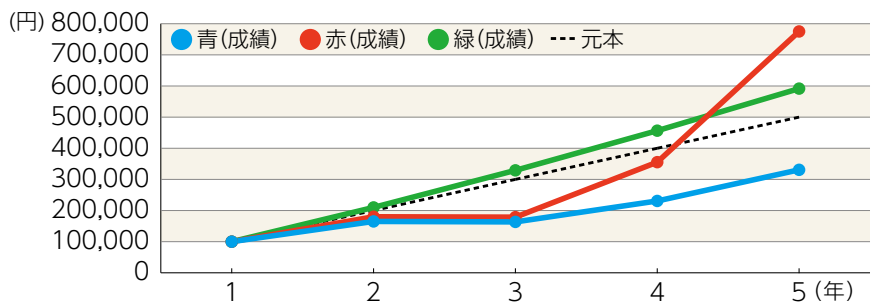
Aさん



5年目の成績(単位:円)

| | 一括投資 | 積立投資 |
|--------|---------|---------|
| 投資元本 | 500,000 | 500,000 |
| 青(成績)● | 100,000 | 330,769 |
| 赤(成績)● | 475,000 | 775,179 |
| 緑(成績)● | 700,000 | 591,632 |

積立投資の成績推移(5年)



「答え」と、Aさんの疑問について解説いたします。

投資における成績は、**投資の成績＝「購入量(合計)」×最終価格**で決定します。

一括投資 の場合：初めに購入量が確定する＝投資の成果は最終価格次第

積立投資 の場合：最終価格だけではなく「購入量の合計」が大きく投資成績に影響する

よって今回の積立投資では、

● **緑色**：「価格」は右肩上がりでしたが、価格が高い分「量」が少ししか買えなかった

● **赤色**：「価格」が下がったことにより、緑色よりも多くの「量」を買えた

その結果、赤色の成績が緑色を上回りました。

今回は分かり易く毎年10万円ずつ積立する例でしたが、毎月5,000円や1万円などで積立しても量の概念は変わりません。

Aさんは **まとまったお金がなくても毎月(毎年)コツコツ投資できる積立投資** という方法があることを学びました。

積立投資の ポイント

① **まとまったお金がなくても積立投資は少額から始めることができる**

② **値下がりには怖くない⇒なぜなら量が多く買える＝投資の成績にプラス効果**

③ **始める時期よりも「早く始めて長く続けることが大切」**

*「ドルコスト平均法」は、万能ではありません。損失をこうむることもあります。

<取扱保険会社>

東京海上日動あんしん生命保険株式会社

<取扱代理店>